

史上最多の33名を受け入れ！

OSCE対策実習 @ 松江生協病院



1月23日(土)に島大医学部の4年生を対象に来週に迫ったOSCE試験の対策実習を松江生協病院で行いました。今年は史上最多の33名が午前と午後の2部に分かれて参加しました。

午前・午後とも、学生はOSCEで問われる医療面接と外科領域について、本番さながらの模擬試験に挑戦しました。医療面接の講座では、医師自らが模擬患者となり、個々への手厚いフィードバックや臨床を踏まえた知識を学べ、非常に勉強になったようでした。また、縫合やガウンテクは自分たちでは練習しづらく不安があった部分を丁寧に何度も教えてもらえ、試験への自信がついたという感想が多くあがっていました。午前、午後とも実習後の振り返りのところでは眞木医師、宮廻医師から研修や実際の臨床の様子を紹介いただき、初めて実習にきてくれた学生にも自院の研修の魅力を伝えることができました。

今回は、1日かけたOSCE対策実習だったため、多くの先生方をはじめ、事務幹部の皆さんにも模擬患者として実習にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

学生のニーズが非常に高い実習なので、今後も継続して開催していきたいと思えます。

😊学生の感想😊

- 学校のOSCE対策講義では聞けない内容やより臨床に近いお話が聞けてよかった
- 先生方が手厚くポイントや1人1人見て下さったのでとてもためになった
- 少人数制でほとんどマンツーマンで指導をしていただけ、大学ではありえない個々へのフィードバックができてよかった
- フィードバックがしっかりしていて自分の気をつけるポイントがよくわかった。学生のニーズに合った実習で本当に充実した時間だった
- 大学ではほとんど先生に見てもらえない状況なので今日じっくり教えて頂けて本当に満足している